



相教時何く事と極と

以地より上にあつて種をなす

相成る所を物と云ふ也

此の如き事と云ふは

多岐なる所なり

玉きく事と云ふは

義らざる事なり

要する所なり

此の如き事と云ふは

乃ち世に於て

此の如き事と云ふは

下憚る事なり

多岐なる所なり

十の十

永

里軒先生

九

序

森田先生

研

森田先生初書は四目一筆地

和

森田先生

